

白馬岩岳スノーフィールド 12月16日(金)よりオープン※

— 山頂から望む360度のパノラマ眺望と、東西南北に広がる26の多彩なコース —

白馬観光開発株式会社(本社:長野県北安曇郡白馬村、代表取締役社長:高梨光、以下 白馬観光開発)が運営する白馬岩岳スノーフィールドは、2016年12月16日(金)より2016-2017冬季シーズンの営業を開始します。

※12月16日(金)からは、イーストゲレンデとノースゲレンデ(総滑走距離1,100m)がオープンします。今後の営業状況の詳細は、白馬岩岳スノーフィールド公式ホームページ(<http://iwatake.jp/>)で順次お知らせします。

※12月16日(金)と17日(土)の2日間、長野県白馬村キャラクター「ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世」が登場します。スキー場がオープンする朝8時から約1時間のあいだ、ゴンドラ乗り場でスキーヤーのみなさまをお出迎えします。

白馬岩岳スノーフィールドは、日本最大のスノーリゾート「HAKUBA VALLEY」の一角を担うスキー場です。HAKUBA VALLEY内で唯一“独立峰”で成り立つスキー場で、岩岳山頂から東西南北に広がるバラエティに富んだコースと、山頂から望む360度のパノラマ眺望が特長です。コース数はHAKUBA VALLEY最多の26を誇ります。スキー・スノーボードはもちろん、時代のニーズにあわせた多角的なコンテンツの新設にも力を入れています。

今シーズンより、従来の6つのパウダーコースに加えて、新たにツリーランコース「VIEW +α」をオープンします。自然を活かした地形のなか、北アルプスの絶景を眺めつつ、木の間を縫いながら滑走をお楽しみいただけます。

また、「キャタピラ雪上車」に乗ってスキー場内を巡る2つの新スタイルツアーをスタート。2017年1月1日限定で開催する「ご来光ツアー」では、岩岳山頂から初日の出とモルゲンロートに染まる北アルプスをご覧いただけます。2017年1月21日(土)から29日(日)の期間、毎日開催する「ナイトクルーズツアー」では、夜のゲレンデを雪上車で登り、星空や白馬の夜景をお楽しみいただけます。

スキー場での楽しみのひとつである「グレ食」も進化。「なだ万」出身で「俺の」シリーズ料理長を務めた杉浦則文総料理長のもと、「白馬豚スペアリブの柔らか煮」や「オマール海老のロースト」など、味はもちろん食材にもこだわったスペシャル新メニューを提供します。



雪上車で行く「ナイトクルーズツアー」



ツリーランコース「VIEW +α」



「白馬豚スペアリブの柔らか煮」

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

白馬観光開発 PR 事務局 (株式会社ブラップジャパン内) 担当: 野口・柏原
TEL: 03-4580-9153 FAX: 03-4580-9155 Mail: hakuba_pr@ml.prap.co.jp

■ 各スキー場に関するお問い合わせ先 ■

白馬観光開発株式会社 担当: 国内営業部 松沢 修
TEL: 0261-72-3150 FAX: 0261-72-4742 Mail: info@nsd-hakuba.jp